

掲示（出した人に、結果を返す紙）

この工程を飛ばすと、次の月から出てこなくなります。／ A4のまま、詰所に貼ってください。

様式7

これが「結果を返す」工程です。集計して終わりにすると、次の月から出てこなくなります。詰所に貼ってください。

【 月のヒヤリハット 】 枚 ありがとうございました。

分かったこと

例：いちばん多かったのは「移乗のとき」12件でした。そのうち7件が「ひとりでやるしかなかった」でした。

変えたこと

① _____

② _____

③ _____

例：移乗ボードを2階の居室にも置きました（8/20から）／〇〇様の移乗を2名対応に変えました（8/22から）

まだできていないこと

例：夜勤の人数については、法人に相談しています。時間がかかっています。

月も、気づいたことを書いてください。短くて大丈夫です。

掲示した日 月 日 書いた人 次の集計 月 日

「まだできていないこと」を書くのが、大事です。全部を解決できないのは、当たり前です。できていないことを隠すと、「言っても無駄」と思われます。「時間がかかっています」と書いてあれば、人は待てます。

個人名は書かないでください。種類と時間帯だけで十分です。掲示に名前が出ると、次の月から出てこなくなります。利用者さんが特定される書き方にも注意してください。